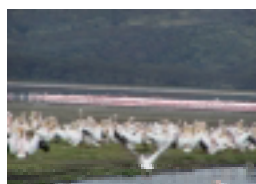


第2回案内： 発表アブストラクト募集

第11回 世界湖沼会議



**「湖沼流域の持続的管理に向けて：
世界の経験とアフリカ大陸の課題」
新たなグローバル・イニシアティブがケニアで始まる！**



ケニア水資源灌漑省



(財) 国際湖沼環境委員会



世界湖沼会議の目的

湖沼は社会経済の発展にとって重要な役割を持っています。にもかかわらず、多くの湖沼は様々な問題を抱えています。湖沼を持続的に利用していくには、壊れやすいその生態系を適切に管理していく必要があります。本会議では、広くは湖沼管理についての知識と経験を交換するため、特定な話題としてはアフリカの湖沼に関する課題を話し合うことを目的としています。実りあるフォーラムを構築するために、湖沼にかかわりを有する様々な人々が、一堂に会することを期待しています。

予定されている分科会

第1分科会：ガバナンスと水資源管理

地域的な観点から国際的な視野にわたっての、湖沼とその流域におけるガバナンス・管理・行政措置・湖沼の利用ならびに関連する政策や経済状況および政治的な関り。

1A分野：ガバナンスと湖沼管理	1D分野：国際湖沼の管理
1B分野：湖沼管理と水管理部門の腐敗堕落	1E分野：湖沼とその流域からの経済的利益
1C分野：湖沼・統合的水資源管理およびヨハネスブルグ千年紀発展目標	1F分野：開発援助と湖沼
	1G分野：国際流域条約や協約

第2分科会：湖沼科学研究とモニタリング

より合理的かつ持続可能な湖沼管理に役立つ科学研究・モニタリングおよび技術改良に関する課題ならびに現状との乖離を埋める効果的な手法（国内的・国際的な政策や活動についての教育・研究・研修等）。

2A分野：科学研究とモニタリング	2C分野：研究と持続可能な管理との調和
2B分野：技術と湖沼管理	2D分野：教育・研究および研修

第3分科会：貧困の撲滅とエイズ対策など

特に土地資源や湖沼資源に依存している地域における、持続可能な環境下での生計維持を図る手段としての貧困の撲滅、ないしは、貧困レベルを強化するか軽減するかに関する自然的・社会経済的・保健衛生的な開発要因や政治要因。

3A分野：貧困の撲滅とそれに関連する諸課題	3C分野：湖沼と農業および食糧供給に関する安全保障
3B分野：湖沼・衛生および保健問題	

第4分科会：湖沼管理の緊急的課題（災害・難分解性有機化学物質および地球温暖化等）

災害・難分解性有機化学物質および気候変動からの環境破壊とそれらに関連して新たに引き起こされる緊急事態、およびそうした事態に対処する上で必要とされる湖沼管理上の新たな取り組みと研究の事例。

4A分野：湖沼と難分解性有機化学物質	4C分野：気候変動と湖沼管理
4B分野：緊急事態と湖沼管理	

第5分科会：湖沼管理への住民参加

女性問題・若者の関与および教育や啓発普及等の課題につき、団体や集落に着目し、全ての関係者を包含した全体的な視点からの湖沼管理への住民参加

5A分野：湖沼管理への若者の関与	5D分野：教育の役割
5B分野：住民参加・地域集落と湖沼管理	5E分野：湖沼を管理する上での啓蒙普及
5C分野：湖沼管理上の女性問題	5F分野：湖沼管理における信頼の醸成と関係者の参加

第6分科会：湖沼流域管理イニシアティブ

世界各地で取り組まれてきた多くの湖沼流域管理イニシアティブで得られた経験と教訓および湖沼管理上の国際機関とNGOの役割。特にアフリカ大陸の諸都市の水資源として、および重要な交通手段としての湖沼に焦点。

6A分野：国際湖沼流域管理イニシアティブ	6C分野：湖沼と交通問題
6B分野：湖沼とアフリカ大陸諸都市の水資源	6D分野：湖沼管理における国際機関とNGOの役割

第7分科会：湖沼生態系の健全性

湖沼の生態系の健全性は、湖の生態系の働き（活動・代謝または生産性を計量すること）、反発力（ストレスが存在する中でその構造を維持する能力）と組織（構成要素間の相互作用の数と多様性）によって決定される。湖沼の生態に対する生態系の健全性とその効果の判定。

7A分野：湖沼生態系の健全性	7E分野：比較陸水学；熱帯と温帯
7B分野：湖沼と生物多様性	7F分野：湖沼周辺における工業開発や農業開発の影響
7C分野：湖沼と漁業	7G分野：湖沼流域と天然資源の関係
7D分野：富栄養化を含む湖沼汚染	7H分野：湖沼と湿地

第 8 分科会:湖沼への脅威 - 特にアフリカの現実に焦点を当てて

アフリカの湖に固有な脅威の他、湖に対する一般的な二つの主な脅威(土地利用の変化と侵入外来種)。

8A分野:湖沼と土地利用の変化がもたらす課題

8C分野:侵入外来種

8B分野:アフリカの湖沼が直面する脅威

第 9 分科会:地域文化

湖沼流域内において、湖沼と自然資源をどのように認識しどのように使用するかに影響を与える文化的な全ての側面。特に焦点が当てられるべきは、文化的な価値と信条、環境に関する際の伝統様式、資源利用と女性問題および現代のライフスタイルと環境へのそれらの影響。

9A分野:文化の伝統と湖沼

9B分野:現代のライフスタイルと湖沼の健全性

特別分科会

第 10 分科会:青年会議

第 13 分科会:自治体首長特別会議

第 11 分科会:一般市民会議

第 14 分科会:若手の水専門家会議

第 12 分科会:食糧 - 保健 - 水資源

第 15 分科会:IEK 等、専門機関会議

特別要請分科会

第 16 分科会:NGO 会議

第 17 分科会:塩湖・アルカリ湖会議

主な分科会の全体会議の場で、各々のテーマに関連した基調講演が招待者によって行われます。会議

基調講演・口頭およびポスター発表について

参加者は、各分野で口頭、又はポスターによる発表のための書類を提出するようお願いいたします。発表の際には、LCD とオーバーヘッドプロジェクターが利用できます。口頭による発表時間は 15 分間で、あと 5 分間の質疑応答の時間が設けられます。口頭発表かポスターによる発表かを事前にご連絡ください。口頭発表のための枠は各分野で、利用できる時間が制限されていますので、国際企画委員会が口頭発表かポスター発表かの最終的な配分を行います。

発表論文アブストラクトの提出

各分野での発表論文のアブストラクトを募集しています。アブストラクトの冒頭には提出者の氏名、連絡先(住所、TEL/FAX、E-mail)および論文のタイトルを明記してください。また、発表を希望する分科会と分野をご記入ください(アブストラクトのフォーム参照)。本文は英文で 300 語を超えないようご注意ください。なお、一演者が提出できるアブストラクトは三編以内とさせていただきます。アブストラクト受領後に、国際企画委員会より、「受領通知書」をお送り致します。たくさんの応募をお待ちしております。

提出締切り: **2005 年 4 月 15 日(金)**

提出先: 国際企画委員会(International Scientific Programme Committee)
Prof. Eric O. Odada, Chair - International Scientific Programme Committee,
Pan African START Secretariat, Department of Geology, University of Nairobi,
P.O. Box 30197 Nairobi, Kenya.

Tel/Fax: +254-20-4447740 E-mail: pass@uonbi.ac.ke

提出方法: FAX 又は E-mail にて
(アブストラクトのフォームは、ホームページからもダウンロードできます。)

* 発表論文はそれぞれの分科会で、内容の検討を済ませた上で適当な雑誌に掲載する予定になっています。これについての詳細は「第 3 回案内」でお知らせします。

- * その他、個別のエクサカーションについては要望に応えます。



宿泊・
交通について



● 宿 泊 ●

ケニアには一泊 70USドルから五つ星の 500USドルまで各種ホテルが整っています。

●交通手段●

国内各地へは各種交通手段(チャーター航空便・列車・シャトルバス・ミニバス・タクシー等)での移動が可能です。空港の送迎は会議事務局が準備します。

* 宿泊の予約など、詳細については「第3回案内」でお知らせします。

第 11 回世界湖沼会議開催までの主なスケジュール

2005 年 4 月	第 2 回アナウンスメント:発表論文のアブストラクト募集
2005 年 5 月	第 3 回アナウンスメント:参加登録開始、論文の提出開始、詳細プログラムの発表
2005 年 7 月	早期登録締め切り:追加提出論文の公開、詳細プログラムの改定
2005 年 9 月	事前登録締め切り
2005 年 10 月	中旬以降は当日登録

世界湖沼会議に関するお問い合わせ

財団法人国際湖沼環境委員会 第11回世界湖沼会議担当

〒525-0001 滋賀県草津市下物町 1091 番地

電話:077-568-4567 FAX:077-568-4568 E-mail:kenya2005@ilec.or.jp URL: <http://www.ilec.or.jp>

Ministry of Water and Irrigation

Maji House, Ngong Road, P O Box 49720 Nairobi, KENYA

Tel: +254-2716103 Fax: +254-2727622 E-mail : info@ileckenyake.co.ke

第 11 回世界湖沼会議公式サイトと登録の詳細: www.ileckeny.go.ke

